

ワイヤレスチャイム 防雨押ボタン送信器・受信器セット

お客様へのお願い

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

！ご注意

- 本品は報知・連絡用商品であり、犯罪防止や生命にかかる緊急呼び出し等の用途にはご使用いただけません。

！安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

本品について

- 受信器は、水滴または飛沫がかかる場所には設置しないでください。
- 受信器の抜き差しは濡れた手で行わないでください。【火災・感電・故障の原因】
- 分解・改造はしないでください。【故障の原因】
- 本品からの電波が影響を及ぼす可能性があるため、次のような場所や条件で使用しないでください。
 - ・病院内で使用が禁止された場所や医療機器の近く(手術室、集中治療室、CCUなど)
※CCU…冠状動脈疾患監視病室
 - ・自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
 - ・心臓ペースメーカー装着部位から22cm以内の位置

- 高温になる場所や湿気、湯気、ほこりの多い場所、油や薬品がかかる恐れのある場所で使用しないでください。
- 落として事故の起こらない場所に設置してください。
- 送信器は完全防水ではありませんので、水に浸したり、大量の水(ゲリラ豪雨や台風の雨など)がかかる状態では使用しないでください。

！使用上のご注意

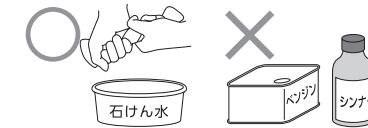
- 報知音が鳴っている間は電波を受信できません。
 - 受信器と送信器が近接している場合(約1m以内)、受信器が動作しない場合があります。
 - 電波の到達距離内であっても、壁や天井等に反射した電波と、まっすぐに飛んだ電波が交差して電波の弱まる場所があります。この場合、受信器の設置場所を変更する事で解消される事があります。
 - 設置場所ではあらかじめ動作確認をおこなってください。また設置後に電波環境が変わる事がありますので定期的に動作確認をおこなってください。
 - 携帯電話やPHS、その他電波(ノイズ)を発する家電製品やOA機器の近くで使用すると、動作しなかったり誤動作する場合があります。
 - 本品は障害物がない場合は見通し距離約90m以内で使用できますが、次のような場合は電波が届きにくくなり、使用できない場合があります。
 - ・機器の間に壁が何枚もある場合
 - ・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
 - ・別の階や別の建物の間で使用する場合
 - ・次の障害物がある場合
 - ・コンクリートの壁
 - ・金属製の扉や雨戸
 - ・トタンなどの金属製の外壁材
 - ・金属箔が含まれる断熱材
 - ・金属製の家具など
 - 送信器は総務省の技術基準に適合しております。証明マークが貼られている商品は、総務大臣の許可なしに改造して使用することはできません。改造した場合は法律により罰せられることがあります。
- また、表示内容を改ざんすることは法律で禁止されています。

お手入れについて

▲注意

- お手入れの際は、安全のため受信器をコンセントから外してください。
通電状態で行なうと感電の原因となります。

- 安全にご使用していただくため、定期的に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。丸洗いはしないでください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたりしないでください。変質、変色、破損の原因となります。



仕様

電源	受信器	AC100V 50/60Hz
	防雨押ボタン送信器	押す力で発電(電池不要)
定格消費電力	2W(受信器)	
音量	約80dB/50cm ※音量最大時	
周波数	314.8MHz(特定小電力機器)	
IDコード	約100万通り	
電波到達距離	見通し 約90m	
使用温度範囲	0°C~40°C	
外形寸法 (約)	受信器	幅83×高さ82×奥行32(mm)(最大時)
	防雨押ボタン送信器	幅44×高さ83×奥行27(mm) (最大時)
質量	受信器	約81g
	防雨押ボタン送信器	約66g
防水仕様	IPX4 (防沫形) (防雨押ボタン送信器)	
付属品	取付ネジ 2本(M3×14mm)、スリーブ 2本(Φ6×24mm)、両面テープ 1枚	

ご使用前に

セットの受信器と防雨押ボタン送信器は、登録済みです。

音色を変更する場合「■登録方法」の①で【設定モード】にした後、③で音色の設定を行ってください。

増設して使用可能な送信器

別売のワイヤレスチャイム 防雨押ボタン送信器 WC-P90

ワイヤレスチャイム 防水押ボタン送信器 WC-P61(BL)を最大4台まで登録できます。

各部の名称と付属品

受信器



防雨押ボタン送信器



付属品

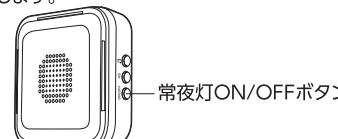
- 取付ネジ 2本(M3×14mm)
- スリーブ 2本(Φ6×24mm)
- 両面テープ 1枚

送信器の登録方法

- セットされている受信器と送信器は登録済みです。「■送信器の登録方法」の①で【設定モード】にした後に、③で音色の設定をおこなってください。
- 受信器1台に対して送信器は最大4台まで登録できます。4台以上登録した場合は、古い順に登録が削除されます。
正しく登録できなかった場合は、「■登録の消去」をしてから再度それぞれ登録してください。
- 送信器1台に対して受信器は何台でも増設することができます。
- 登録は受信器の近くでおこなってください(但し、約1mは離してください)。
- 送信器には個々に異なるIDコード(識別符号)が与えられているため、ご近所で同じ商品を使用されても混信の心配がありません。
- 受信器をコンセントから抜き差しても登録した内容は消えません。※登録した内容を消す場合は「■登録の消去」を参照してください。

■登録方法

- ①受信器をコンセントに差し込み、受信器の常夜灯ON/OFFボタンを約5秒間長押しします。
→「ピッ」という音が鳴り【設定モード】になり、受信ランプが点灯します。



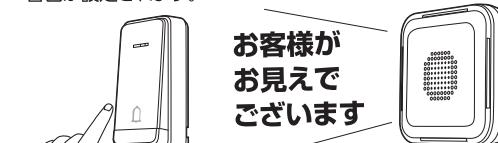
- ②登録する送信器を押すと、受信器から報知音が鳴り、登録が完了します。
→報知音が鳴らない場合は、受信器から送信器を1m以上離し、報知音が鳴るまで送信ボタンを何回か押してください。



- ③受信器の音色ボタンを押します。→音色ボタンを押すごとに音色が順に切り替わりますので、好みの音色を選択してください。



- ④送信器を押します。→選択した音色がもう一度鳴り、送信器の音色が設定されます。



お客様が
お見えで
ございます

- ⑤受信器の常夜灯ON/OFFボタンを約5秒間押し続けます。
→「ピッ」という音が鳴り【設定モード】が終了します(登録完了)。

- ※約2分間いずれの操作もない場合は自動的に
「ピッ」という音が鳴り【設定モード】が終了します。

■登録の消去

- 複数の送信器が登録されている場合、1台づつ個別に登録を消去することはできません。全ての登録が消去されます。

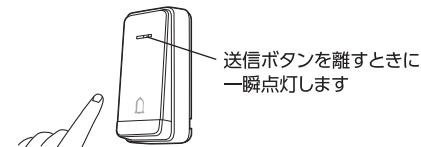
- 受信器の常夜灯ON/OFFボタンを押しながらコンセントへ差し込みます。

- 約5秒後に「ピンポン、ピンポン」と報知音が鳴るまでボタンを押し続けてください。登録された全ての内容が消去されます。

ご使用方法

- 受信器をコンセントに差し込んでいる事を確認してください。

- ①送信ボタンを押して、離すと発信します。



- ②受信器から設定した報知音が鳴ります。



受信ランプが点滅します

■音量の変更方法

- 音量ボタンを押すごとに報知音量が切り替わります。
- 音量は5段階から選択できます。
- 最後に鳴らした音量で設定されます。

- ・1つの受信器に設定できる音量は1つのみです。
・無音は設定出来ません。

■常夜灯モード

- 常夜灯ON/OFFボタンを押すと受信ランプが点灯します。
再度、常夜灯ON/OFFボタンを押すと消灯します。

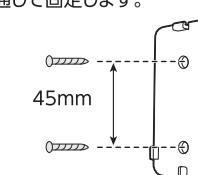
送信器の取付方法

- 取り付け作業をおこなう前に、あらかじめ送信器・受信器を設置場所に仮設置し動作確認をおこなってください。

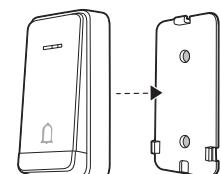
- ①送信器本体上部と下部の取付
ホルダーの間にマイナスドライ
バーを差し込み、取付ホルダー
を取り外します。



- ②取付ホルダーを壁面などに取り付けます。
●取付ネジ使用
付属の取付ネジをネジガイド(2ヶ所)に
通して固定します。



- ③送信器本体を取付ホルダーに
取り付けます。



●両面テープ使用

- 付属の両面テープを取付ホルダーの裏側に貼り、壁面などに貼り付けます。

【ご注意】

- 雨や水がかかる場所、取り付け面に凹凸がある場所は避けてください。
- あらかじめ貼り付ける場所のホコリ汚れ・油汚れ等をきれいに拭き取ってください。
- 両面テープは粘着力が強く、一度貼り付けると取り外すことは困難なため、設置場所に仮設置し、必ず動作確認をおこなってください。
- 貼り付け直後は粘着力が弱いため、無理な力を加えたり、水がかからないようご注意ください。



故障かな?と思ったら

■受信器から音が鳴らない、音が鳴らなくなった

- 送信器は登録されていますか? ⇒ 受信器に送信器を登録してください。
- 距離が離れていませんか? ⇒ 受信器と送信器の距離を縮めてください。